







ベクティビックス・mFOLFOX6療法を受けられる患者さんへ

お名前

様

担当医:

説明看護師:

月日 経過	治療前日	治療当日	2日目	3日目	4日目～退院
達成目標	・入院生活や治療について医師や薬剤師、看護師の説明が理解できる。	・チューブとインフューザーポンプの取り扱いがわかる ・副作用(吐き気・食欲不振、疲労感、皮膚症状など)やふらつきが出現したときに看護師に知らせることができる。		・ポート針の抜き方がわかる ・退院後の生活や次回の治療について、不安や疑問があれば確認することができる。	
治療・薬剤 (点滴・内服) 処置		吐き気止めとベクティビックスとオキサリプラチンとレボホリナートと5-FUを点滴します。全部で3～4時間程かかります。  最後に5FUをインフューザーポンプで投与します。(46時間) ベクティビックス投与中は心電図モニターを装着します。		インフューザーポンプの中身がなくなったら、針を抜いて終了です。 針を抜く方法を練習します	
検査	採血がある場合があります 		吐き気止めの薬(デカドロン)を飲みます。 →		
活動・安静度	制限はありません 				
食事	食事制限はありません 				
清潔	シャワー浴できます 	治療当日にシャワー浴される場合は、点滴前に済ませてください インフューザーポンプでの投与中は下半身シャワー浴はできません			シャワー浴できます 
排泄	トイレに行けます				
患者さん及びご家族への説明	医師及び薬剤師より治療内容の説明があります	<ul style="list-style-type: none"> ・冷たい物に触れるとしびれを感じたり、冷たい飲み物を飲むとのが締めつけられる感じがすることがあります。 ・3～5日間程は冷たい食べ物・飲み物の摂取や冷たい水に触ったりしないようにしてください。 ・にきび様の発疹、皮膚の乾燥、ひび割れ、炎症、感染症、周囲炎がおこることがあります。 ・皮膚の症状に応じて、塗り薬や飲み薬で対処します。皮膚症状は日光に当たるとさらに悪化することがあります。 ・吐き気などの症状が現れた場合は、我慢せずに看護師にお知らせください。内服や注射で症状の軽減をはかります。 ・食欲がなくなって食事が十分に食べられない場合には、栄養士による相談が受けられます。 ・定期的にCVポート刺入部とインフューザーポンプを確認します。 ・外来化学療法室でできる抗がん剤治療なので、次回より外来通院で治療します。 ・退院前に外来化学療法室に見学に行きます。 ・手洗い・うがいをこころがけましょう。 			